

SP4856

短期屋内床用オーバーラミネートフィルム

定義

SP4856は、フロアインダーグラフィックス用オーバーラミネートフィルムです。床用装飾として最適の表面保護フィルムです。

特徴

- <3M>イメージングメディアにオーバーラミネートすることによって歩行による磨耗・引っかきからグラフィックスを保護し、インクの脱落を防止することができます。
- 汚れの付着を軽減してグラフィックスの美観を保持し、メンテナンス性を向上します。
- グラフィックスフィルムの強度を増し、施工性や剥離性を向上します。
- グラフィックスにスリップしにくい表面性を付与します。

耐久性

SP4856と<3M>イメージングメディアとの組み合わせにより作成されたグラフィックスは、屋内での使用において下記の耐久性を示します。

施工場所	耐久性(目安値)
高重歩行	数日～数週間
中歩行	4ヶ月程度
軽歩行	9ヶ月程度

ただし、この数値は実用試験より得られた代表的な結果であり、実際の耐久性は、施工面上の「交通」の状況等により大きく異なります。また、過大な重量物による衝撃例えば、フォークリフトや輸送パレットによるものを受けた場合には浮き・剥がれ等を含む損傷が生じることがあります。

製品特性

サイズ	1245 mm×45.7mm
コア	3 インチコア (内径 77 mm)
材質	塩化ビニル系樹脂フィルム
フィルム色	透明
剥離紙	片面ポリエチレンコート紙 シリコン処理ライナー
厚さ	代表値 0.18mm(粘着剤含む)
粘着剤	透明感圧型 アクリル系
貼付温度	ラミネート環境気温15℃以上
耐摩耗性	1,100回転異常なし
耐スクラッチ性	HB以上
汚染回復率	90%以上
防滑性	109(乾燥時)
耐シガレット性	ヤニによる黄変少々、床材に影響なし
耐化学薬品性	影響なし

試験方法:

フィルム厚: JIS K 7130 に準ずる

耐摩耗性: JIS A 1453(建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法)に準ずる。テーバー式摩耗試験器、摩耗輪S-42、荷重9.8N (1Kg)

耐スクラッチ性: 鉛筆硬度試験

汚染回復率: JISA 5709(熱可塑性プラスチック浴そう)

防滑性: ASTM E 303

耐シガレット性: タバコ放置5分

耐化学薬品性: JIS A 5705(ビニル系床材)に準ずる
基材に貼り付け、薬品*1を表面に付着させ、温度20℃で24時間放置後、水拭きし、変色などの外観変化を調査。

*1: 2% 苛性ソーダ、5% 酢酸、5% 塩酸、

10% アンモニア、95% エチルアルコール、食用油、牛乳、醤油

特性における数値は、原則として温度20℃・湿度65%での試験結果を基にしています。

ご使用に際しての注意事項

■ フロアインダーグラフィックスとして床面に使用する際の注意事項

- 水に濡れると滑りやすくなりますので、雨、雪などで濡れる場所への使用はご遠慮ください。さらに、土砂などの持込がある場所についてもグラフィックが施工されている屋内への入り口にはドアマットなどを敷き、水分・土砂を室内に持ち込まないようにして下さい。
- グラフィックを貼り付ける床面は、大理石・花崗岩・テラゾ(本磨き仕上げ)・塩化ビニル系床材など平滑面に限りません。クッションフロアのように柔らかい下地、もしくは大理石・花崗岩・テラゾ(バーナージェット仕上げ)で表面が凹凸になっている基材には施工しないで下さい。(その他、特殊な床材等への施工については弊社販売担当員までお問い合わせください)
- 汚れの付着などからグラフィックを守り、もしくは汚れが付着した場合に除去しやすくするため、グラフィック貼り付け後は定期的に洗浄、樹脂製ワックスがけのメンテナンスを行って下さい。
- 通常の床用ワックス、また清掃には床用洗浄剤が使用可能です。ワックス処理後はポリッシャー(高速型除く)をかけても、剥離の発生や表面の損傷はほとんどありません。
- 使用中に小さなエッジ部の剥れが発生することがあります。
- 次の場所に施工しますと本説明書に記載のフィルム耐久性よりも短くなる場合があります。また、フィルム端部の賭け、破れなども発生する可能性が高くなります。
 - 土砂の持ち込まれる場所
 - 車輪がついていない運搬用のケースなどをグラフィック上で引きずる様な場所
 - レジカウンター・自動販売機前など、人が立ち止まり再び歩き出す、方向を変えるような場所
 - 過大な重量物により衝撃を受ける場所(例えば、フォークリフトの通行や輸送パレットを置く場所)
- 次の場所に施工しますと、本フィルムを使用したグラフィック上を歩行した際に転倒する可能性が高くなりますので使用を避けてください。
 - 傾斜のついている場所
 - 水分(水や雪)のかかる場所
 - 階段やエスカレーター付近
 - 素足で歩く場所

■ 加工

- オーバーラミネート時に、極端なテンションをかけすぎない様にして下さい。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング(微小な空気の巻き込みによる白化)の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますので、ご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通すか、ヒートラミネーターで 50℃前後の熱をかけて圧着して下さい。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。
- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画されたメディアにオーバーラミネート加工をする場合には、室温でメディアを広げた状態で最低 1 日程度放置乾燥した後行ってください。

■ 保管/運搬

- 購入から半年以内のご使用をおすすめします。
- 以下の条件で保管・運搬して下さい。
 - なるべく開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 温度 30℃ 以下、湿度 30～70%、結露を避けて下さい。
 - ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
 - 使用後は速やかに機器から取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

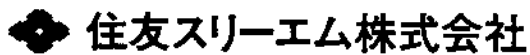
■ その他

- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。

免責事項

- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- 予告なく改良の為製品仕様を変更する場合があります。
- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- 本製品が明らかに不良であると証明された場合は良品と交換にて対応致します。それ以外の責に対してはご容赦願います。
- この説明書の内容については十分信頼できるものと確信しております。しかしながら、この情報によってもたらされる利益・損害等に対し、いかなる保証も規定するものではありません。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。
<3M>は 3M 社の商標です。



住友スリーエム株式会社

コマーシャルグラフィックス事業部

〒158-8583 東京都世田谷区玉川台 2-33-1

<http://www.mmm.co.jp/cg/>

人がいる。夢がある。 **3M**